

広島市立保育園における園児死亡事案を踏まえた 保育施設の安全点検の調査結果について

資料提供
令和4年7月28日
課名 安心保育推進課
担当 山本
電話 082-513-3174
内線 3180

1 概要

広島市立保育園における園児死亡事案を踏まえ、県内の保育施設における危険箇所及び安全対策の状況について調査を依頼し、その結果をまとめました。

調査において、危険と思われる箇所があると回答した全ての園において、応急対応を実施済みです。

2 調査対象施設

	施設数
保育所	305園
認定こども園	166園

※ 広島市内の保育施設は広島市が調査を実施したため、広島市外の保育施設（公立・私立）の調査を実施。

3 調査結果（令和4年6月末時点）

（1）施設の外構（フェンス等）の状況について

	対象施設数	危険と思われる箇所を有する施設数			
			具体的な状況	速やかな対応が必要な施設 ^{※1}	対応の検討が必要な施設 ^{※2}
保育所	305園	104園 (34%)	・フェンスの高さが低い箇所がある ・敷地の一部にフェンスがない ・門扉に鍵は設置してあるが、園児が開閉可能である。	49園 (16%)	55園 (18%)
認定こども園	166園	42園 (25%)	・フェンスはあるが、園児がすり抜けられる隙間がある	15園 (9%)	27園 (16%)
合計	471園	146園 (31%)		64園 (14%)	82園 (17%)

※1 速やかな対応が必要な施設…外構（フェンス等）及び施設周辺のいずれにも危険箇所を有する施設

※2 対応の検討が必要な施設…施設周辺に危険箇所はないが、外構等に不備（フェンス等は設置されているが、児童が乗り越えられる可能性がある、又は大人であれば容易に外部から侵入できる等）がある施設

（2）施設の周辺状況について

	対象施設数	危険と思われる場所がある施設数	
		具体的な状況	対応状況
保育所	305園	165園 (54%)	・フェンスに登ったり、一人で園外に出ないように園児に対して指導 ・移動時の見守り職員を増員し、人数確認の徹底や園児の前後に配置しサポート ・移動時に危険箇所に近づかないよう園児に対して指導等
認定こども園	166園	88園 (53%)	
合計	471園	253園 (54%)	

（3）安全対策について（広島市の園児死亡事案を受けて実施した新たな工夫等）

【ハード面】

オートロックの導入、門鍵の改善、フェンスの設置、監視カメラの設置 など

【ソフト面】

危険箇所の周知と徹底、園内・園周囲の安全点検の強化、人数確認の確実な実施、見守り強化、緊急時対応の再確認やマニュアルの整備 など

4 今後の対応

- ・ 外構に危険と思われる箇所を有する施設、又は施設周辺に危険と思われる場所を有する施設に対して、改めて安全管理の徹底を求めるとともに、外構及び施設周辺状況のいずれも危険と思われる箇所を有する施設には、特に安全対策を徹底するよう指導する。
- ・ 保育の実施主体である市町と適宜、情報共有を行うとともに対応状況を把握する。